

知的生産の技術8 991206

時代環境というのが
いまいち分からなかった
親のことをいうのは
なんか照れくさい

タイプ1

もっと深く考えれば
鮮明になってくると思う

私のように普通の会社員の娘は自分の将来を
自分の力で見出していかなければなりません
それをプラスと考えるかマイナスと考えるかは
個々の心の持ちようによりますが
少しもプロフェッショナルな勉強を
していない私にとっては
不安で一杯になってしまいます。
悔いのない人生を切り開いていけるような
大きな人間になりたいです

父、母から何を学んだのかと考えると
多すぎるのか、吸収して当たり前
になっているせいか書くのは難しかった
それだけ、父母の影響というのは強い
ものだと感じた。これは一人暮らしをしてから
特に強く感じるものの一つである
生い立ちを思い出すと幼少時代のことが多い

タイプ3

自分は恵まれた
生活を送っていた
ということに気づいた

すべての人には何か
共通点が存在すると思った

今日はとりあえず
足元が寒かった

最後の質問の運命を感じるかというのが
よく分かりませんでした
こういうことに対して運命という言葉
使うのかどうか分かりません

タイプ2

今まで、兄弟・祖父母と話す機会が
とても少なかったような気がします
今度ゆっくり話してみたいと思います

今回はテーマが
とても大きかったので
作業に取り掛かり
にくかったです

生い立ちは
自分の人生に
かなり影響するのだと
改めて思った

明らかに今の自分に
その頃のことが影響している
人とのふれあいを通して
様々なことを感じ
学んでいるのだと思いました

自分史がそろそろ出来上がるのを考えると
とても嬉しくなった。自分が改めてどういう人物なのかが
わかるととても今後のためになると思う

生い立ちの
まとめだけあって
難しかったと思う

よく思い出せ
なかった

そろそろ最終的には
どういう形式で提出すれば
よいのか教えてほしい
それを踏まえた上で
まとめ始めたいと思う

僕の人生テーマはあまり
生い立ちに関係ないと思う
むしろ出会いと出来事
そして性格に占める
ウエイトが大きいと思う

タイプ4

今まで考えようとも
しなかったことが
考えられてよかった

自分史の材料をあさる作業も
いよいよ終わりに近づいてきた
最近気持ちが緩んできたので
気を引き締めて自分が今まで
生きた証を完成させたい

父母から学んだことなんてと思っていたが
私という人物の土台は二人で形づくられて
いることを再確認した
“自分に正直に”と思っていたのだが
“思い出したくない”という過去は存在して
いるから、最近床まで正直に、
どこまで自分を裸にするべきなのか
疑問を持っている

知的生産の技術8 991206

五分の瞑想の間
現在直面していることが気になって
思い出すことができなかった
自分の両親や祖父母のことについて
あまり知らないということ
いまさら聞くのも抵抗があるけど
機会があったら聞いてみたい

“家系からどんな人が
出ているか”という問いで
音楽好きの人が多いいことを
初めて知った

あまり生まれ育ちから運命を
感じられないような気がする
ごく普通の家系・家族・環境・時代
でも、それも運命なのだろうか

女性ミステリー作家の話が
企業家の人の話しとどこか
似ている感じがしました
自分でやりたいことを
職業としてやってる人は
共通するところがあると思った

家系についてはよく思い浮かばない
尊敬できる人は本当にいるのだろうか
と疑問に思う

手帳は詩的感情を書きこむなどの
日記のような使い方は
しないほうがいいのでしょうか
そう言う場合は予定用と日記用を
分けたほうがいいのでしょうか

今の自分というものは自分だけで造られたのではなく
周りの環境、家族、人間関係が
複雑に絡み合っているのだと改めて実感した

まだまだ思い出せそうな気がする
家族や環境は今でもだけれど
とてもよいと感じている

今日の作業で
今までの自分の
人生の流れが
見えてきた

運命というものの
深い意味を
考えさせられました

私は小説が好きなので
女性作家の方々のお話を
先生が聞かせてくださって
大変興味深かったです

前回のこのアンケートを読んだら
自分と同じことを思っている人が
多かったのに驚いた

今の自分の状況に運命的なものを感じる
親や兄弟のことはなかなか思い浮かばなかった
無意識のうちに受けている影響が多いのかも
しれない。「自分の人生を他人にゆだねたくない」
という言葉聞いて、まさに私が求めていた
言葉だと思った。すごく共感できる

「運命」とはどんなものなのか
よくわからなかった
このままでは「人生テーマ」を
見出すのも難しいかもしれない

タイプ5

生い立ちから運命を考えようと思ったが
運命を感じることはないうような気がした
自分史を書いたけれど人生テーマが
見つからないということはあるのでしょうか

私の家系は皆
普通の人だと思う
今度調べてみたい

だんだん自分史を作るのが嫌になってきた
それは、人に知られたくない嫌なことや
自分の嫌な汚い部分を文章に残して
人の目に触れるのが怖いのだと思う

運命が感じられなかった
また人生テーマが
見つかりそうになく
今後かなり心配です

自分のこれまでの人生を
振り返ることは
自分のこれからを考えることに
つながっていると思う。今この機会を
利用して自分のこれからをじっくり考えて
みようと思う。じっくり考える時間を
確保することは難しいように感じる

今まで沢山の人に出会ってるはずだがすぐに思いつくのはいつも決まった人だ
この人達は私に何らかの影響を与えてくれたのだと思う

タイプ6

今の私がいること自体
運命を感じる
自分史のテーマで
具体例が知りたい

学んだことは沢山
あるのだなあ実感した
きっと、本当はもっともっと
あるのではないかとと思う

少しずつ自分史ができて
いくような感じがして
大変楽しみである
改めて過去を振り返って
今の自分があるのは
その過去があるからなのだ
と実感することができた

知的生産の技術8 991206

「自分史」を書くといっても
ただ幼少の頃から
今までの自分の環境を書いていたら
自分または他人にとっての
「自分史」ではないような気がする
何かよい案はないでしょうか

祖父母と一緒に住んでいる人は
そうでない人と比べて
人当たりが柔らかい気がする
生まれ育った環境というものは
自然とその人の人格に
なっていくんだと思った

大した出来事なんてあったようにはとても思えない
積み重ねで自分ができてきているのだと思う

タイプ6

家系は今まで気に留めていなかった
ことなので、家族に聞いてみようと思います

授業開始時に私語で注意を受けたのは私です
受講者さんにも先生にもイヤな気分を
与えてしまいすみませんでした
同じことを繰り返していきたく飽きるかと
思っていたけれどまだ付け足せることが
あって楽しくまとめることができた
自分史も楽し書ければいいなと思った

家族は本当に
大切なんだと気づいた
でも何気なく接してきた

先生が先週行ったセミナーの話を知りたかった
両親や兄弟、家族のありがたみを改めて感じた

おじいちゃんとおばあちゃんのことを
思い出してちょっと悲しくなります
今思うとあの出会いや出来事は私にとって
すごく大切だった。今まで育ててくれた
両親への感謝の気持ちを改めて持ちました

先週、初めてこの講義に欠席したら
ちょっと授業について行けない部分や
自分の中でちょっと損した気分になった
これからはよっぽどのことがない限り
休むのはやめようと思った

女性作家が30代、40代で自分探しをしていた
私たちは若い時期に自分を見つめ発見できる
非常に恵まれた環境だと感じる。そして将来
40代、50代の自分もぜひ探してみたい

いつ自分の進むべき
道が定まるのか？
今から少し楽しみに思う

生い立ちといっても
憶えていることが少なく
考えることが難しかった
先生は小さい頃のことを
ちゃんと憶えていますか？

生きて社会に立つには
スゴイ大きな力
スゴイ多くの人々
スゴイ多くの経験 過去が
役に立っているのだと
改めて思わされた

この授業中という短時間では
家系、家族、環境、時代から何か
運命を感じるかといわれても
パツとは思いつかなかった
時間をかけて考えていきたい

頭の中がごちゃごちゃに
なって混乱してしまう
自分の身内が平凡なことに
気づき少し寂しくなった

教師との出会いは今まで
ろくなことがない
師と呼べる人にはまだ
出会っていないと思う

北海道は歴史が浅いので
あまり家系を深く考えた
ことはないです

記憶が途切れ途切れで
つながっていない気がする
でも、今の生活（一人暮らし）は
かなり満足しているので
それはそれで幸せだ

今までを見返してみたら
私の性格のでき方が
見えてきて面白かった
その反面、あそこが
こう違ってたら...
と後悔してきた

タイプ7

この授業の中で自分のテーマを見つけたい
今、ちょうど進む方向に迷っているので
考える時間を持ちたい

なかなかまとめられない
自分のこれまでの生い立ちや出会い
そしてこれからのことを考えていきたい

「運命を感じることはありますか？」は
考えれば考えるほどワケが分からなくな
ってきました。自分は結構
幸せに育ったなあ実感しました

今日の質問は
答えにくいものが
多くて苦労した

知的生産の技術8 991206

事務的に答えを出しているような自分がいて少し不安になりました
自分史というものがどういうものなのか見たことがないので分かりません

自分が何をやりたいのかという線路をひくことがなければ容易に流されてしまうことを社会の多忙の中で自分を見失い知っていく素直に「やりたいことをやる」と主張できる自分になりたい

私はなんて多くの人に育てられてきたのだろうと感じた。沢山のよしてくれた人達を思い出したら涙が出そうになった
本当にのびのび育ててくれた親に感謝している

書くうちにどんどん色々なことが出てきて大変なことになりそうだった。自分史を書くとききちんとまとめられるか心配だ

人の生き立ちを見ると自分の参考になる

テレビを見るにしても何か得られないかという気持ちを持ちたいと考えています

タイプ

成育していくにつれてやっぱり変わってると思った

タイプ8

なかなか思い出せなかった

運命について考えてみましたがよくわかりませんでした

だんだん自分が作業において遅れをとってきってしまったことに気づいた
次回はちゃんと流れについていけるよう今日までのところをしっかりとっておきたいと思う

あまり変化していないことに気がついたことは今の環境が一番落ち着くことだと思う

大学生活を充実したものにしようと思った

人生の分岐点はいつ頃来るのだろうか

学長から前に「勉強は必要だと思ったときにすればいい」と聞いたが、もっともなことだ

タイプ9

私は昔からなんとなく自分勝手なおじいちゃんが好きでした
そして、そのせいか私の自分史はおじいちゃんの史と重なるところがあると思いました
思春期について先生はどう思いますか？

改めて両親や家族に感謝したいと思いました

起業家は「青春」や「生きがい」という言葉を多く使うのは、まだまだやれるという心の表れのような気がしました

思い返しても表現するのが難しいことを実感した

昔のことを一つ一つ思い出していくことで今に自分が少しすっきりした気がした
家族から何を学んだかは文章にするのがすごく難しかった

出会いによって大きな影響を受けることは少なかったと思う
出会いによって少しずつ影響を受けているだろうけどその変化に気づかないのかもかもしれない

両親、兄弟などから意外なほど多くのことを学んでいることを実感した

まだ全体が見えてこない

今日の授業はおもしろかったです

段々と内容がまとまってきたでも何かまだ物足りないような気がする

その他

『運命』というものをどう捉えてこの質問に答えればよいかがよく分からなかった。「実態」のないもので、あると思えばあるようだし無いと思えば無いようでつかみ所がないように感じる。しかしこれを考えることで得られること絵が自分史を書くに当たりとても重要そうなのでもう一度ゆっくり考えようと思う

ティップス尾形社長のように私がやりたい仕事をしたいです

まとめる作業は大変だった